



エルム



vol.63

発行日：令和元年11月30日

編集・発行／社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院 広報委員会 責任者／太田 秀一

HOKUYU INFORMATION

ご挨拶

令和元年もあと数ヶ月で終わろうとしています。平成は31年で終え令和元年と重なる事になりました。西暦で言うといずれも2019年ですが… ふと暦について思いましたが、それは過去や現在、未来についての数値的基準になるものです。西暦のみで計算していると簡単なのかなと思います。さて世界の暦についてですが以前、当院副院長の高橋修司先生が書かれておりました随筆によりますと、それはどこかの権力者や「お上」が決めたものようです。以前聞いたことがありますが暦は各地域にあり、イスラム暦や近隣では台湾暦、中国暦、ジャワ暦、ネパール暦、チベット暦など世界で消滅した暦も含めますと記憶に留めるのが難しいほど多数のようです。またこれらではなく地球規模や宇宙を含めた暦を考えた人もあるようでした。

当院は、令和の前々の元号で昭和60年(西暦1985年)1月16日に開設されました。開設者の川村明夫先生の、先進医療も取り入れ、しかも小回りの利く医療を積極的に行なうことが理念でした。当時ベッド数は100床でしたが、次第に必要にも迫られベッド数は増加いたしました。令和元年現在は281床になっております。開設当時の理念は継続され、現在病院の基本理念方針として
1.患者さんへの公正な医療の提供
2.患者さんの権利の尊重とわかりやすい医療
3.患者さんの安全、快適な治療の場の提供
4.高度医療の積極的な推進が謳われております。職員一同がこの標語を受け入れ、行動として発揮したいところです。

さて日本国憲法では自由、平等などさまざまな権利が与えられています。しかしそれと同時に守らなければいけない義務があります。それらは
1.教育の義務：子どもに教育を受けさせる義務
2.勤労の義務：働く人は働くなくてはならない。
3.納税の義務：税金を納める義務、などが謳われています。日常診療で時々考えさせられるのですが、権利は行使するものの、義務には無頓着というケースも往々にして経験され、きれいな標語が踏みつぶされそうになる時もあるようです。できるだけ事はよろしい方に運ぶことを願う次第です。

副院長 久木田 和丘

◆病院紹介シリーズ

医療連携室のご紹介

◆新採用看護師 ご挨拶

◆札幌市白石区支部ボウリング大会

◆放射線治療

連続治療日数5000日達成表彰

札幌北楡病院 基本方針

1. 患者さんに公正な医療を提供します。
2. 患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
3. 患者さんの安全を保障し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
4. 高度医療を積極的に推し進めます。



病院紹介シリーズ

医療連携室のご紹介

《医療連携室》

皆さま、当院の医療連携室をご存知でしょうか？

自分自身やご家族の方が病気になった時、健康な時には思いもよらないような心配事が生じる場合があります。そんな時に相談していただく場所が医療連携室です。

当院の医療連携室の役割は、

- 医療ソーシャルワーカーによる医療福祉相談、退院支援業務
- 入退院の調整業務、ウィッグ紹介
- 免疫細胞療法コーディネーターによる相談業務
- 腎臓移植コーディネーターによる相談業務
- 造血細胞移植コーディネーターによる相談業務
- 患者サロン『はるにれ』の運営 などです。



東棟3階エレベーターの斜め向かいに入口があります。ご相談がありましたら、直接こちらにお越しいただくか、電話でのご連絡に対応しておりますので、お気軽にお問い合わせくださいませ。

《医療ソーシャルワーカー》

医療ソーシャルワーカーは現在7名で相談支援業務をしています。

病気や怪我によって病院に通院、入院をすると、さまざまな問題や心配事が発生することがあります。たとえば、入院生活や退院後の生活に不安がある、医療費や生活費が心配、身体障害者手帳や介護保険のことが知りたい、誰に相談してよいのかわからないこと等、お気軽にご相談ください。



医療連携室はがん相談支援センターとしての窓口

となっているため、がんに関する療養生活全般、緩和ケア病棟についても相談することができます。また、当院には地域包括支援ケア病棟も開設しており、他院からの入院相談も隨時対応しています。



《入退院・事務》

入退院・事務部門では3名の職員が従事しています。

入退院部門では、日々の入院患者さんの特性に合わせたベッドコントロールを行っております。入院になる診療科はもちろん、患者さんの身体状況、処置内容も含めてどの病棟がよいかを考慮して調整をしています。

事務部門では、他院への外来受診の予約調整や医療連携室で関わる各種文書の管理を行なっています。また、ウィッグの紹介やレンタルなどのご相談にも対応しております。

私たち、連携室宛にいただいたお電話を最初に対応させていただくことが多いです。

親切・丁寧な対応を心がけておりますので、お困りの際はお気軽に問い合わせください。



《免疫細胞療法コーディネーター》

私は、当院で行っている保険外のがん治療「樹状細胞ワクチン療法」のコーディネート業務をメインで担当しています。電話相談、医療相談等の来院時対応、治療スケジュールの調整が主な仕事です。樹状細胞療法は、患者さん自身の免疫力でがんを攻撃する体勢をつくる治療法で、正常な細胞を傷つけることのない副作用の少ない治療です。医師と患者さんとの間に入り、患者さんの心理的な面もサポートできるように努めています。治療が開始すると対応は医師・看護師がメインとなりますが、困ったことや質問がある場合の相談窓口としての役割も担っています。月に2回、治療の講演会も院内で開催しています。興味のある方はぜひお問合せください。



《腎臓移植コーディネーター》

当院にはレシピエント移植コーディネーターが2名おり、腎臓移植を受けられる患者さんやご家族、ドナー(提供者)の方へ安心して移植医療が受けられるよう支援しております。腎臓移植には生体腎移植と献腎移植あり、コーディネーターは移植に関する相談や情報提供・受診や検査の調整・生活指導など、移植前から移植後も継続した支援を行っております。現在は、透析を導入する前に生体腎移植を行う件数も増加しています。

腎臓移植の相談や費用のことなど、移植に関することはレシピエント移植コーディネーターまでお気軽にお問い合わせください。



《造血細胞移植コーディネーター》

当院には造血細胞移植コーディネーターが2名勤務しております。育児休暇中のスタッフが今年の9月に復帰し、3名体制となりました。聞きなれない職種かと思いますが、血液疾患の治療方法の一つとして、骨髄移植などの造血幹細胞移植が必要となった患者さんに対して支援するお仕事です。患者さんと幹細胞を提供してくれるドナーさん（ご家族や骨髄・臍帯血バンクなど）、医療関係者との調整役を担っております。当院では年間約60件の同種移植を行なっております。造血細胞移植やドナー登録など、ご質問がありましたらいつでもご相談くださいませ。



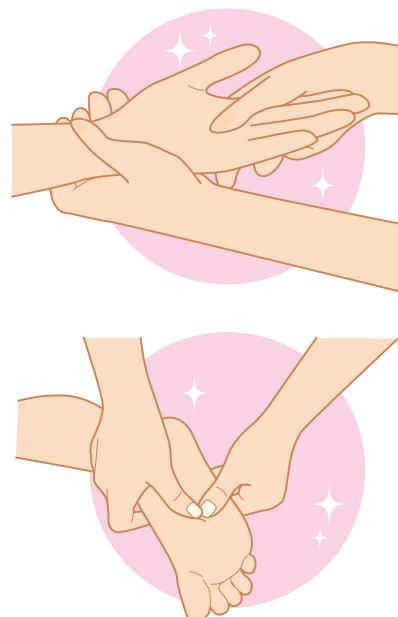
《アロマハンドマッサージ、フットリフレクソロジー》

現在ふたりの先生が月1回ずつ、アロマハンドマッサージとフットリフレクソロジーを担当されています。

佐藤先生は当院がんサロン「はるにれ」の他、各病室を訪問し、明るい笑顔で患者さんお一人お一人の話に耳を傾けてくださり、男女ご年齢を問わず皆様に大変喜ばれています。

林先生は、プライベートが確保されたお部屋や、緩和ケア病棟などでもフットリフレクソロジーを施術してくださっています。穏やかな笑顔とお人柄に癒されている患者さんも少なくありません。

大好評・アロマハンドマッサージのご利用は、入院患者さんやそのご家族、外来患者さんが対象となり、事前の予約が必要となります。お問い合わせは医療連携室までお気軽にどうぞ。





《はるにれ・エルムの会》

皆様、東棟2階に患者さんサロン『はるにれ』があるのをご存知でしょうか？

このサロンは、患者さんやご家族の方が、がんについて知りたいことがあった時に、病気のこと、患者会のこと、体験談などが書かれた本やウィッグなどの資料を気軽に閲覧できるサロンです。無料でインターネットができるパソコンもありますので、デスクトップの画面で病気のことなどを情報収集することが可能です。

また、こちらでは、偶数月第一火曜日の14時から16時まで、血液疾患患者さんの会『エルムの会』を開催しております。血液疾患の患者さんやご家族の方で、お茶とお菓子代として100円を支払っていただければ参加可能です。直近の開催は12月3日(火)、次回開催は2020年2月4日(火)開催となっております。茶話会形式ですので、興味のある方はぜひご利用ください。
なお、患者さんサロン『はるにれ』は現在がんの治療中ではない患者さんや家族の方も利用できますので、平日の10時～16時にお気軽にお立ち寄りくださいませ。



**第64回札幌北極病院
血液内科患者会
エルムの会**

2019年12月3日(火)
午後2時～午後4時
場所：札幌北極病院 東棟2階患者サロン

『はるにれ』

当院の血液内科外来通院中の方や入院治療中の方、造血細胞移植を経験された方、ご家族の方など、みなさんで体験談や悩みごとなどを気軽にお話ししてみませんか？
はじめての方もお気軽にお越しください♪
お茶菓子代として100円の寄付をお願いしています。
＊予約は不要で、出入りも自由です☆

次回開催【4(火)】です。
問い合わせ先：医療連携室・面談・相談
011-865-0111



新採用看護師 ご挨拶



2病棟

山岸 有香

出身校：札幌保健医療大学

今年の2月から2病棟の外科・整形外科に配属されました山岸有香です。2病棟の患者さんは、骨折などで手術をするために入院してきた方や透析を行っている方が入院されています。そのため、検査や手術をすることが多いので、不安を感じている患者さんや家族の方が多いと思います。私はそのように不安を感じている患者さん、家族の方に対して、コミュニケーションを取ることで不安や思いを話しやすいような関係づくりを大切にしていきたいと思います。少しでも安心して治療を受けられるよう日々の関わりの中で患者さん、家族の思いに寄り添った看護をしていきたいと思います。



7病棟

斎藤 杏果

出身校：北海道文教大学

私は、患者さんはもちろん、そのご家族にも信頼されるような看護師を目指していきたいです。なぜなら人として、看護師として、まずは信頼がなければ、患者さんは安心して治療に取り組むことができないからです。

看護師は命を預かる仕事であり、常に責任感を持つことはもちろん、患者さんが「この人になら安心して任せられる。自分の思いを伝えられる」と感じていただけるよう、苦痛症状だけではなく表情なども観察し、コミュニケーションを大切にしていきたいです。そこから信頼関係を築き、患者さんに合った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思います。



HCU

中本 美咲

出身校：天使大学

私が目指す看護師像は、患者さんの思いに寄り添うことのできる看護師です。闘病生活では身体的にも精神的にも辛いことがたくさんあると思います。また、慣れない環境ではより心細さを感じることもあるかと思います。そのため私は、患者さんの良き理解者となれるよう身体症状だけでなく気持ちにも目を向け、患者さんがホッとできるような存在になりたいと思います。その為に先輩たちのように多くの技術や知識を身に着けられるよう頑張ります。

外来診察担当一覧

午前

(令和元年11月1日現在)

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科 血液内科	小笠原 木村 太田 皆内	小林 今村 高橋 重松 小林	今山 川岡 須藤 [SO外来] 小林 (15:00~16:00) (完全予約制)	崎 田 藤 皆内 重松	小林 小笠原 高宮 皆内 重松	今村 橋島 岩崎 島	小林 太田 岩崎 北大医師	木村 皆山 内山 北大医師	岡田 小高宮 林橋島	今村 重須 松藤	交代医師
消化器内科	片桐 小笠	横山	工藤 得地	高野	小笠 片桐	工藤 [肝専門外来] 須田 (13:30~14:30)	高野 小笠	片桐	片桐 横山	得地 小笠 (15:00まで)	交代医師
腎臓内科								山村			
糖尿病代謝内科					※1澤村		※1澤村		澤村		
循環器内科					交代医師		交代医師				
外科	米川 (隔週) 後藤	目黒	服部 (隔週) 木井	佐藤/木井 (隔週交代) 久木田	目黒 服部	堀江 [フットケア外来] (13:30~16:00) (完全予約制)	堀江 高橋	高橋	久木田 佐藤	堀江	交代医師
肛門外科	小野寺		宮下	山内	宮下	山内	小野寺		宮下	山内	交代医師
腎臓移植外科 泌尿器科	三浦(9:30~) (原則予約診療) 東山				東山		三浦(9:30~) (原則予約診療) 東山		東山		
整形外科	東高橋		東		高橋		東		高橋		
小児思春期科	小林(邦) 小林(良)	小林(邦) 堀	小林(邦) 鈴木	小玉 [アレルギー外来] 小林(邦)	小林(邦) 柳	大島 鈴木	【血液外来】 小林(良) (完全予約制)		松島 小林(良)	柳 [血液外来] ※2小林(良) (完全予約制)	交代医師
スリーブ外来			高橋								
緩和・ペインクリニック (完全予約制)					沼澤						
禁煙外来 (完全予約制)		三浦									
歯科 (完全予約制)	加藤		加藤/大畠	加藤			加藤/北大医師	加藤	加藤	加藤	

免疫細胞療法 (完全予約制)	小笠原	小笠原	小笠原	小笠原 太田	小笠原	小笠原	小笠原	小笠原
-------------------	-----	-----	-----	-----------	-----	-----	-----	-----

◎免疫細胞療法専用予約電話：0120-75-5706

免疫細胞療法は保険外診療のため、保険診療との併用はできません。ご希望される方は事務員にお声掛けをお願いいたします。

※1 糖尿病代謝内科：第3水曜日・第3木曜日は休診となります。ご注意ください。

※2 金曜日午後的小児思春期科小林良二医師は「長期フォローアップ外来」「セカンドオピニオン外来」も併せて担当しております。

◇ 都合により代診・休診となる場合がございますので事前にご確認をお願いします。

外来予約 電話受付

【平日のみ】午前9時00分～12時00分／午後13時30分～16時00分

予約専用電話 TEL 011-865-0201

注：歯科の予約は011-865-0111(病院代表電話です)

- 予約の際に受診科、氏名、生年月日をお知らせください。
- 日曜日、祝日は診療をしていません。
- 土曜日は予約診療を行っていません。
- 予約がなくても診察を受けることができます。
- 診療の際に、前後の患者さんの状態で、多少時刻が変わることがあります。

札幌市白石区支部ボウリング大会が開催！



CONGRATULATIONS!



7月25日(木)に毎年恒例の札幌市白石区支部ボウリング大会が開催されました。昨年惜しくも8ピン差で準優勝となり、大会6連覇を逃したチーム戦では、札幌北楡病院A・Bチームで優勝・準優勝を勝ち取ることができました。



放射線治療日数 5000日達成表彰

当院は7月に下部バリアンメディカルシステムズから放射線治療の安全な運用と装置の適切な管理を継続して行っている事により「放射線治療連続5000日達成」を表彰されました。全国にある放射線治療装置の中で最も継続して治療していることになります。これからも、安全な治療を続けていける様、日々の業務に努めていきたいと思います。



編集後記

まもなく12月を迎え、今年も残り1ヶ月となってしまいました。寒さもだんだん厳しくなり風邪も引きやすい時期になりますので体調管理には十分気を付けましょう。次回のエルムは来年の1月頃発行を予定ですので、お楽しみに

(M・M)

AOH 社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院

診療科目

外科・肛門外科・消化器外科・腎臓移植外科・泌尿器科・内科・血液内科・消化器内科・腎臓内科・糖尿病代謝内科・循環器内科・小児思春期科・整形外科・麻酔科・放射線科・歯科

住 所 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

TEL: (011) 865-0111 FAX: (011) 865-9634

交 通 地下鉄白石駅5番出口から環状通り 北の方へ徒歩5分左手

ホームページ <https://www.hokuyu-aoth.org/>

